

ぎふ木造塾



CPD 単位は 1 講義は 3 単位の予定。

～ 開催案内 ～

社団法人 岐阜県建築士会 ぎふ木造塾特別委員会
〒 500-8708 岐阜市司町1番地 岐阜総合庁舎
TEL 058-266-5786 / FAX 058-266-6867
<http://www.gifukenchikushikai.or.jp/>

新年度が始まり、「ぎふ木造塾」の実行委員も新しいメンバーを加えて、今年の講義内容の準備を進めてきました。

今年度は、「建築に、やさしく寄り添う庭づくり」をコンセプトに、建物と一体の庭造りに取り組まれている造園家、建て主直営というスタイルで長く住み継がれる家作りをされてきた設計者、国宝や重要文化財の調査、報告書を刊行されている研究者、土壁の伝統を守りながらも、省エネの時代に合わせた取組みをされている左官職人、限界耐力計算による構造計算を行い、石場建て足固め構法による家づくりに取り組まれている工務店、「エネルギーの使用は極限に減らしながら、快適性を犠牲にしない」パッシブハウスに取り組まれている設計者、など魅力的な講師をお迎えしての講義になっています。

明日からの仕事に直接活かせる知識、情報だけでなく、今までとは少し違った見方、仕事の可能性を広げる刺激を感じて頂ける事と思います。

皆さまのお申込みをお待ちしております。



講義日程

回数	月・日	曜日	時間	テーマ	予定講師	内容
1	6月16日	土	13:30～16:40	建築と庭	荻野寿也景観設計 主宰 荻野寿也 氏	風や植物の香り、雨の音、葉の色、人間は自然を感じ取ることができ、それは幸せなことです。建築が人間を雨風や自然の脅威から守り、自然の一部を五感で体験できる庭こそが理想だと思っています。(講師談)
2	7月21日	土	13:30～16:40	自然素材の扱い方と 建て主直営方式について	(株) シティ環境建築設計 代表取締役 芝浦 工業大学建築工学科 非常勤講師 高橋昌巳 氏	木・土・紙・草・などの自然素材の入手方法・扱い方・維持管理について。 素材生産者と住み手を繋げる分離発注直営方式について。
3	8月25日	土	13:30～16:40	テーマ1：『日本建築の源流 －中国の華北・華中・華南の 建築－』 テーマ2：『禅宗の建築 －美濃 地方の禅の建築－』	愛知工業大学 教授 杉野 丞 氏	中国の華北、華中、華南地方には固有の建築文化があり、それらの建築様式と日本建築との関わりを眺めてみます。 美濃地方には鎌倉時代の五山派、江戸時代の妙心寺派などの臨済禅が定着し、そこに開花した禅の建築を眺めてみます。
4	9月15日	土	13:30～16:40	左官から発信する 「健康住宅」・「エコ住宅」	小倉左官店 店主 小倉 道生 氏	自然素材を使った土壁工事による蓄熱・断熱・調湿で室内環境の改善する「健康住宅」と、左官工事による外断熱で冷暖房費の削減する省エネ「エコ住宅」について。
5	10月13日	土	13:30～16:40	私の考える伝統構法とは	有限会社 梓工務店 代表取締役社長 伊東裕一 氏	日本の気候・風土に合う住まいづくりが日本古来からの伝統建築の特徴であり、その技術を継承向上していくことを使命と考え、石場建て足固めの伝統構法、土壁の家を創り続けてこられた滋賀県大津市の梓工務店さんにお話を伺います。
6	11月10日	土	13:30～16:40	設備に頼る前にしなければなら ない省エネ設計手法	有限会社 松尾 設計室 代表取締役 松尾和也 氏	省エネといえば、スマートハウスを始めとする設備ばかりが叫ばれています。しかし、これは日本特有の特殊事情であり、海外ではまず地道な設計手法による省エネ化が最優先されています。今回はその手法を伺います。

※都合により変更する場合があります。

受講案内

受講資格：建築士及び建築を勉強したい方、建築を学ぶ学生の方	応募期間：平成24年5月～平成24年6月8日 (定員になり次第締め切りさせていただきます)
期 間：平成24年6月16日 (第1回)～ 平成24年11月10日 (第6回)	参加費：建築士会 会員 15,000円 非会員 20,000円 (郵便振替)
会 場：第1回～第6回 岐阜 県民ふれあい福寿会館 (岐阜市)	
定 員： 60名 (申込先着順)	
応募方法：受講申込書に必要事項を記入の上、右記申込先まで FAXでお送り下さい。後日、入塾案内書をお送り致します。	申込先：社団法人 岐阜 県建築士会 ぎふ 木造塾特別委員会 TEL 058-266-5786 FAX 058-266-6867

受講申込書 ※個人情報には建築士会の運営のために使用するものとし、個人情報保護法に基づき適正に管理します。
※講師の方の都合がつく場合は懇親会も開催する予定です。(ただし参加費は実費)

氏名 (ふりがな)：	性別：男 ・ 女 年齢：
住 所：〒	・ 自宅 ・ 勤務先 (入塾案内等の送付先となります) (いづれかに○をつけてください)
TEL：	FAX：
E-MAIL： (建築士会の連絡はE-MAILでお送りします)	緊急連絡先 (携帯電話をお持ちの場合)：
勤務先：	所属部署：

申し込み内容 ・ 入塾 (建築士会会員 :15,000円) ・ 入塾 (非会員 :20,000円)

建築士会からの連絡方法 ・ E-MAIL ・ FAX

入塾の動機、今考えられる抱負、講義に望むことなどご自由にお書きください。